

アバンテックが生み出す

# 情報化社会のオンラインワンものづくり PCやスマホのプラグ抜け止め商品

アバンテック

アバンテック（横浜市都筑区茅ヶ崎中央、高橋明弘社長、045・945・2531、<http://www.avantec.co.jp>）は、平成3年3月品川区にて創業し、平成9年9月横浜へ移転した。

創業当初より電源プラグのロックする部材の開発・販売を手がけ、現在では、情報化社会・端末の小型化・多彩な電気製品の普及に伴って、電源やデータ通信に欠かせないケーブルプラグを取扱っている。振動によるゆるみなど思わぬトラブルでプラグが脱落、重大な事故につながる前の未然防止が重要だと考え、一歩先を見据えたオンリー

ワンの抜け止め商品の開発に注力している。

平成28年には、都筑区のものづくり企業「メイドインつづき」、横浜市から「横浜知財みらい企業」の認定を受けている。

今年5月から、新たに段ボールを活用した「段モデル」シリーズの販売を開始する。これはタブレット・スマートフォン・ノートPCの段ボール製保護カバーで、プラグの抜け止め機能を兼ね備えた新しいコンセプトの製品である。

これからもニーズの変化に合わせ、オンリーワン企業として社会に貢献していく。

## 同社得意の電源プラグ関連製品

ACチャイロロック ACL-04POT-OR



チャイロロック ACL-01



I/Oロックジョイント AKJ-02



I/Oロック・HDMI-K-AT-HDMI-K-T  
AT-HDMI-K-Y



新開発の「段モデル」シリーズ



I/Oロック2 AT-05

